



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月14日

上場会社名 セカンドサイトアナリティカ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5028 URL <https://www.sxi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山博和  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 木田雪生 (TEL) 03-4405-9914  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期の業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期 (12か月)	1,141	—	159	—	159	—	116	—
2023年12月期 (9か月)	680	—	36	—	34	—	24	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	12.44	11.99	16.0	17.2	14.0
2023年12月期	2.54	2.44	3.3	3.8	5.4

(注) 1. 2023年12月期は決算期変更の経過期間に伴い9か月決算となっております。このため、対前期増減率は記載していません。

2. 当社は2023年10月13日付で普通株式及び甲種類株式1株につき3株の株式分割を行っております。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	1,063	813	76.5	83.68
2023年12月期	789	642	81.4	66.70

(参考) 自己資本 2024年12月期 813百万円 2023年12月期 642百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期 (12か月)	155	△25	23	514
2023年12月期 (9か月)	191	△10	△281	361

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	1,370	20.1	190	18.8	190	19.3	130	11.3	13.73

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期	8,472,339 株	2023年12月期	8,385,129 株
② 期末自己株式数	2024年12月期	510,077 株	2023年12月期	577,395 株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	7,908,080 株	2023年12月期	8,230,951 株

（注）当社は、2023年10月13日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

甲種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
製造原価明細書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

前事業年度の2023年12月期は決算期変更の経過期間に伴い、2023年4月から2023年12月までの9か月決算となっております。このため、対前期増減率につきましては記載しておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内経済は、緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境が改善する中で各種政策効果もあり、引き続き緩やかな回復が続くことが期待されております。一方、欧米における高い金利水準の継続、中国における不動産市場の停滞、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に、今後十分注意していく必要があると認識しております。

このような環境の中、当社は、協業パートナーとの連携強化を通じた中長期的な売上拡大及び、その中長期的な売上を達成するための、人材の確保「ヒト」と技術・製品サービスの強化「モノ」を最重要視し、様々な取り組みを行ってまいりました。

それらの取り組みによって、データサイエンス人材の採用強化施策を通じた採用者数の増加、ならびに、退職者数の低減、アナリティクスコンサルティング事業におけるデータ利活用支援やAIモデル構築、AIプロダクト事業における「R2Engine」を中心とした各AIプロダクトの導入等により、売上増加を図りました。

以上の結果、当事業年度の売上高は1,141,098千円、営業利益は159,888千円、経常利益は159,325千円、当期純利益は116,768千円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末の資産合計は1,063,703千円となり、前事業年度末に比べ274,139千円増加いたしました。

流動資産は840,757千円となり、前事業年度末に比べ286,855千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が153,620千円、売掛金が63,861千円、契約資産が77,186千円増加したことによるものであります。

固定資産は222,945千円となり、前事業年度末に比べ12,715千円減少いたしました。これは主に、ソフトウェアが17,184千円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当事業年度末の負債合計は250,274千円となり、前事業年度末に比べ103,596千円増加いたしました。

流動負債は237,274千円となり、前事業年度末に比べ103,596千円増加いたしました。これは主に、未払金が29,856千円、未払法人税等が47,398千円、未払消費税等が28,143千円増加したことによるものであります。

固定負債は13,000千円となり、前事業年度末に比べて変動はありませんでした。

#### (純資産の部)

当事業年度末の純資産合計は813,428千円となり、前事業年度末に比べ170,543千円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上等により利益剰余金が109,066千円増加したことに加え、従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により自己株式が37,695千円減少したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ153,620千円増加し、当事業年度末には514,859千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果獲得した資金は、155,655千円(前事業年度は191,067千円の獲得)となりました。これは主に、増加要因として税引前当期純利益159,325千円、減価償却費47,289千円、未払金の増加額29,856千円及び未払消費税等の増加額28,143千円等があった一方で、減少要因として売上債権及び契約資産の増加額141,048千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は、25,256千円(前事業年度は10,421千円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出19,473千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果獲得した資金は、23,221千円(前事業年度は281,303千円の支出)となりました。これは主に、株式の発行による収入23,543千円等があったことによるものであります。

### (4) 今後の見通し

当社は、アナリティクス・AI技術の開発とその技術を活用したビジネス価値の創出を追求し、社会や企業の課題解決をすることを基本戦略としています。この基本戦略に基づき、アナリティクスコンサルティング事業を源泉とし、事業パートナーとのシナジーを生み出し、AIプロダクト事業の拡大を図ります。

アナリティクスコンサルティング事業においては、成功プロジェクトの技術・ノウハウの横展開によるコンサルティングサービスの提供領域の拡大を推進します。また、生成AIの活用等、新技術による新規取組事例の蓄積を図っていきます。

AIプロダクト事業においては、協業パートナーと共に「与信・審査エンジン」や「加盟店審査エンジン」等の業務特化型パッケージの新規導入先の拡大を推進します。さらに、「R2Engine」を中心とした大型パッケージ製品の機能拡充、製品力強化に努めます。

また、今後の持続的成長に向けて、データサイエンス人材の採用強化、従業員の離職防止と離職率低下に向けた従業員満足度の向上、及び当社並びに当社AIプロダクトの認知度向上に向けた広報・PR強化を行います。

以上を踏まえ、次年度の業績予想は、売上高1,370百万円、営業利益190百万円、経常利益190百万円、当期純利益130百万円を見込んでおります。

### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業は、現在はほぼ国内に限定されており海外での事業展開がないこと及び子会社がないことから、日本基準を適用しております。IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	361,239	514,859
売掛金	98,896	162,757
契約資産	34,055	111,242
仕掛品	495	—
貯蔵品	397	397
前払費用	39,205	50,505
その他	19,614	994
流動資産合計	553,902	840,757
固定資産		
有形固定資産		
建物	34,421	34,421
工具、器具及び備品	46,784	52,208
建設仮勘定	967	397
減価償却累計額	△28,596	△40,177
有形固定資産合計	53,578	46,850
無形固定資産		
ソフトウェア	66,735	49,551
ソフトウェア仮勘定	—	1,932
その他	2,851	2,623
無形固定資産合計	69,587	54,106
投資その他の資産		
投資有価証券	67,440	67,440
敷金及び保証金	36,640	37,038
繰延税金資産	640	5,632
長期前払費用	7,774	11,877
投資その他の資産合計	112,495	121,988
固定資産合計	235,660	222,945
資産合計	789,563	1,063,703

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	30,000	30,000
未払金	76,087	105,943
未払費用	3,684	375
未払法人税等	—	47,398
未払消費税等	7,951	36,095
契約負債	9,543	11,760
預り金	6,411	5,701
流動負債合計	133,678	237,274
固定負債		
資産除去債務	13,000	13,000
固定負債合計	13,000	13,000
負債合計	146,678	250,274
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	343,737	355,628
資本剰余金		
資本準備金	243,737	255,628
資本剰余金合計	243,737	255,628
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	355,394	464,460
利益剰余金合計	355,394	464,460
自己株式	△299,984	△262,288
株主資本合計	642,885	813,428
純資産合計	642,885	813,428
負債純資産合計	789,563	1,063,703



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	680,837	1,141,098
売上原価		
製品期首棚卸高	—	—
当期製品製造原価	347,834	603,537
合計	347,834	603,537
製品期末棚卸高	—	—
製品売上原価	347,834	603,537
売上総利益	333,003	537,560
販売費及び一般管理費	296,285	377,672
営業利益	36,717	159,888
営業外収益		
受取利息	3	123
営業外収益合計	3	123
営業外費用		
支払利息	211	322
株式交付費	456	237
支払手数料	1,121	—
固定資産除却損	14	125
営業外費用合計	1,803	685
経常利益	34,917	159,325
税引前当期純利益	34,917	159,325
法人税、住民税及び事業税	9,403	47,549
法人税等調整額	839	△4,992
法人税等合計	10,242	42,557
当期純利益	24,674	116,768

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 人件費		193,586	55.3	376,167	60.2
II 経費	※1	156,664	44.7	248,991	39.8
当期総製造費用		350,250	100.0	625,159	100.0
仕掛品期首棚卸高		—		495	
合計		350,250		625,654	
仕掛品期末棚卸高		495		—	
他勘定振替高	※2	1,921		22,116	
当期製品製造原価		347,834		603,537	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
業務委託料	53,274	90,518
減価償却費	37,679	43,938
通信費	35,981	70,987
賃借料	19,874	26,765

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
ソフトウェア仮勘定	1,921	19,473
研究開発費	—	2,643
計	1,921	22,116

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	318,483	218,483	—	218,483	330,719	330,719	—	867,686	867,686
当期変動額									
新株の発行	25,254	25,254		25,254				50,508	50,508
当期純利益					24,674	24,674		24,674	24,674
自己株式の取得							△299,984	△299,984	△299,984
自己株式の処分								—	—
自己株式処分差損の振替								—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									—
当期変動額合計	25,254	25,254	—	25,254	24,674	24,674	△299,984	△224,801	△224,801
当期末残高	343,737	243,737	—	243,737	355,394	355,394	△299,984	642,885	642,885

当事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	343,737	243,737	—	243,737	355,394	355,394	△299,984	642,885	642,885
当期変動額									
新株の発行	11,890	11,890		11,890				23,781	23,781
当期純利益					116,768	116,768		116,768	116,768
自己株式の取得								—	—
自己株式の処分			△7,701	△7,701			37,695	29,993	29,993
自己株式処分差損の振替			7,701	7,701	△7,701	△7,701		—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									—
当期変動額合計	11,890	11,890	—	11,890	109,066	109,066	37,695	170,543	170,543
当期末残高	355,628	255,628	—	255,628	464,460	464,460	△262,288	813,428	813,428

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	34,917	159,325
減価償却費	40,345	47,289
株式報酬費用	12,031	19,831
受取利息	△3	△123
支払利息	211	322
株式交付費	456	237
支払手数料	1,121	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	160,920	△141,048
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△495	495
前払費用の増減額 (△は増加)	△483	△5,241
未払金の増減額 (△は減少)	28,215	29,856
契約負債の増減額 (△は減少)	△5,148	2,217
預り金の増減額 (△は減少)	△1,034	△710
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,148	28,143
その他	△10,059	3,388
小計	248,848	143,984
法人税等の支払額	△57,780	△6,289
法人税等の還付額	—	17,960
営業活動によるキャッシュ・フロー	191,067	155,655
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息の受取額	3	123
有形固定資産の取得による支出	△2,649	△5,508
無形固定資産の取得による支出	△8,017	△19,473
敷金及び保証金の差入による支出	△61	△398
敷金及び保証金の回収による収入	304	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,421	△25,256
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	60,000	60,000
短期借入金の返済による支出	△60,000	△60,000
株式の発行による収入	20,051	23,543
自己株式の取得による支出	△301,105	—
利息の支払額	△249	△322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△281,303	23,221
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△100,657	153,620
現金及び現金同等物の期首残高	461,896	361,239
現金及び現金同等物の期末残高	361,239	514,859

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、アナリティクス・AIサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	66円70銭	83円68銭
1株当たり当期純利益金額	2円54銭	12円44銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	2円44銭	11円99銭

(注) 1. 当社は2023年10月13日付で普通株式及び甲種類株式1株につき3株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり純資産額については、甲種類株主に対する残余財産の優先分配額を控除して算定しております。

3. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	24,674	116,768
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式及び普通株式と同等の株式に係る当期純利益(千円)	24,674	116,768
普通株式及び普通株式と同等の株式の期中平均株式数(株)	9,706,951 (うち普通株式 8,230,951) (うち甲種類株式 1,476,000)	9,384,080 (うち普通株式 7,908,080) (うち甲種類株式 1,476,000)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	414,999	351,858
(うち新株予約権(株))	(414,999)	(351,858)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	642,885	813,428
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	23,616	23,616
(うち新株予約権)(千円)	(—)	(—)
普通株式及び普通株式と同等の株式に係る期末の純資産額(千円)	619,269	789,812
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式及び普通株式と同等の株式の数(株)	9,283,734 (うち普通株式 7,807,734) (うち甲種類株式 1,476,000)	9,438,262 (うち普通株式 7,962,262) (うち甲種類株式 1,476,000)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。